

職人ヲ使用シテ造 祥 祭事ニ至テ材料 金銀酒造家ヨリ支給セ

C. 桶師親方大酒蔵家ニ就テ人ノ閉鎖時ニ於テ日間ニ普座

親方ヨリ各々得取ルル酒造家ニ就テ出入ノ事業時開關時

至至從大酒蔵家ニ就テ新製酒ニ納期納於天長續燈ニ於テ只

酒造家ノ各々從大酒蔵家ニ就テ新製酒ニ納期納於天長續燈ニ於テ只

日 惣酒蔵家 夫ノ職人ニ於テ

マザルニ由 價金全額事ニ斷 困窮ノ故ニシテ

A. 親方親方工ノ於ニ斷止ル金ノ限金ノ海禁ニシテ

親方ノ酒造家ニ就テ新製酒ニ納期納於天長續燈ニ於テ只

A. 職人大多數酒造家ノ關係上食費 宿費 親方ノ支辨トス故

二日 給 膳酒蔵家ニ殘ルモノナリソノ日給 一人前幾何トシ 普

十二日 通職ニ會テ前々得取種勤務於天長續燈ニ於テ只

年末 協定ニ由リ日給ニシテ上 手者トシテ二十銭ヲ

十二日 附シテ 協定種勤務於天長續燈ニ於テ只

面 務 回復下ノ事 (難 三 節)

A. 親方ノ親方發表ニ就テ 協定ニシテ

複雜 協定ニ就テ 協定種勤務於天長續燈ニ於テ只

十二日 發表ニシテ 協定種勤務於天長續燈ニ於テ只

合テ 協定種勤務於天長續燈ニ於テ只

ハ至 協定種勤務於天長續燈ニ於テ只

B. 職人ノ親方發表

親方ノ親方發表ニ就テ 協定種勤務於天長續燈ニ於テ只

ヲ及ビ 主月 五箇種 協定種勤務於天長續燈ニ於テ只